

ニュースリリース

2018年 4月 5日

新日鉄住金エンジニアリング株式会社

松伏ロジスティクスセンター新築工事の着工について

新日鉄住金エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：藤原 真一、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび埼玉県北葛飾郡松伏町において、オリックス株式会社より受注した大型物流施設「松伏ロジスティクスセンター（以下「本施設」）」の建設工事に着手いたしました。

本施設は、鉄骨造地上4階建ての耐震構造、延床面積約77,000㎡、鉄骨重量約9,000トンの、竣工は2019年春頃を予定しております。また、建設場所は、東京近郊と首都圏を結ぶ国道16号線の内側、東京都心から30km圏内に位置し、都内への配送拠点として最適な立地となっております。

本施設は、当社独自の構造設計ノウハウを活かし、地震エネルギー吸収能力の高い当社製耐震部材『アンボンドブレース®』約230本を最適配置する事で、耐震性能を高めるとともに、グリッド設計による最適スパンとする事で、従来工法より鋼重量を削減しております。

新日鉄住金グループの一員として鋼構造分野に大きな強みを持つ当社は、大型物流施設を得意領域の一つとして実績を重ねており、当該分野での受注実績は直近10年で約220万㎡に上ります。引き続き、鋼構造エンジニアリング力と鉄の知見を活かした商品・技術の提供を通じ、安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。



【完成予想図】

【お問い合わせ先】

CSR・広報部 広報室 03-6665-2366

以上